

イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算型)

追加型投信／海外／債券

月次運用レポート(販売用資料)

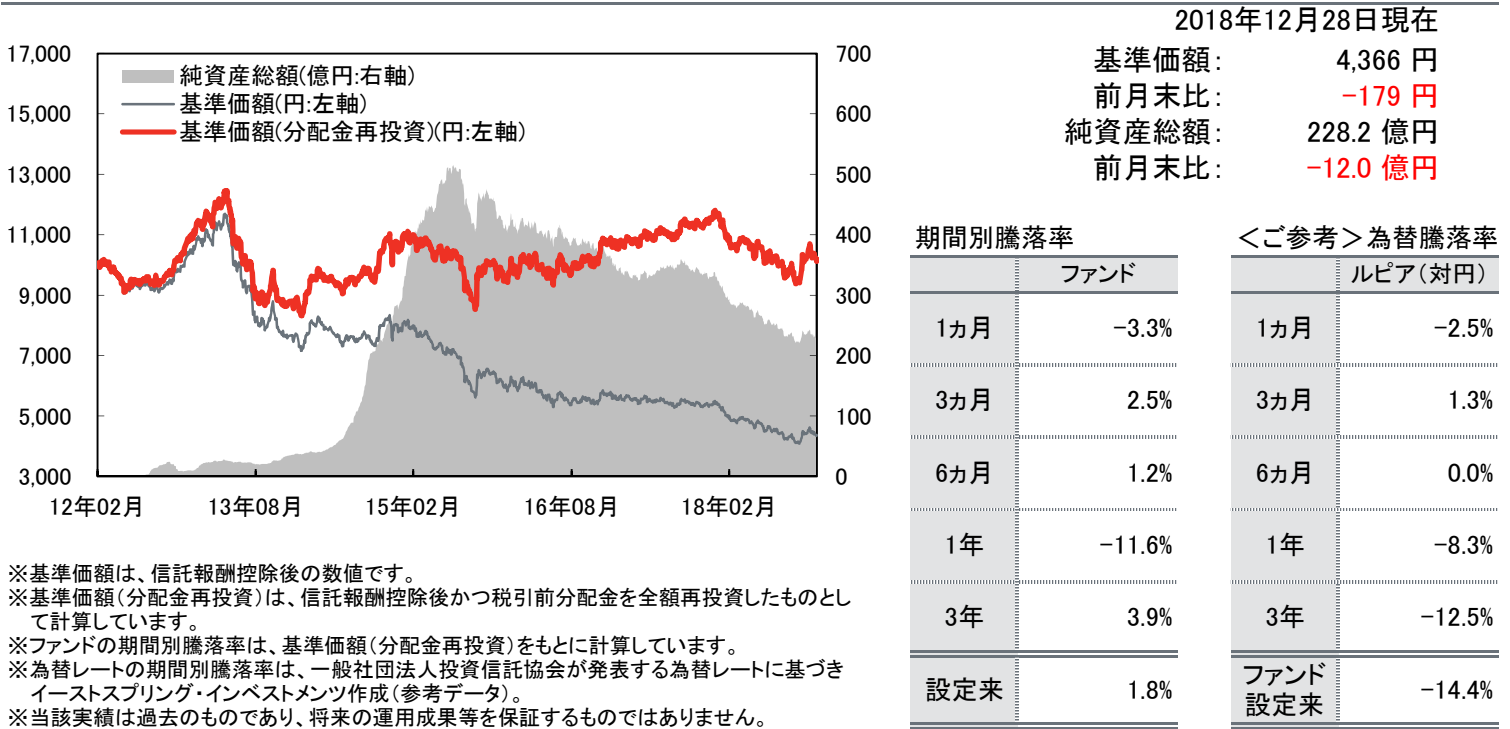
作成基準日: 2018年12月28日

設定日: 2012年2月29日

決算日: 毎月18日(休業日の場合は翌営業日)

信託期間: 無期限

基準価額・純資産総額の推移/ファンドの運用状況



分配の推移(1万口当たり、税引前) 直近12期分

決算期	第69期 2018/1/18	第70期 2018/2/19	第71期 2018/3/19	第72期 2018/4/18	第73期 2018/5/18	第74期 2018/6/18	第75期 2018/7/18
分配金	60 円	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円
決算期	第76期 2018/8/20	第77期 2018/9/18	第78期 2018/10/18	第79期 2018/11/19	第80期 2018/12/18	設定来累計	
分配金	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円	5,740 円	

※分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

主要な資産の組入状況

イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	97.7%
イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)	0.1%
現金・その他	2.2%

※比率は、純資産総額を100%として計算しています。
 ※四捨五入の関係上、合計値が100%にならないことがあります。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
 また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

英国プルデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

投資先ファンド: 「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」の状況

資産別組入状況

資産の種類	比率
国債	97.0%
政府保証債・政府機関債	-
社債	1.6%
その他の債券	-
現金等	1.4%
組入銘柄数	36

債券ポートフォリオの概要

平均格付け	BBB-
平均クーポン	8.2%
平均直接利回り	8.2%
平均最終利回り	8.1%
平均デュレーション	6.0年

通貨別債券組入比率

ルピア建て	98.6%
米ドル建て	0.0%
その他通貨建て	-
現金等	1.4%

通貨別組入配分 (為替取引考慮後)

ルピア	98.6%
その他通貨	1.4%

組入上位10銘柄

銘柄	通貨	種別	格付け	利率	償還日	比率
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	8.375%	2024/3/15	8.2%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	8.375%	2026/9/15	7.2%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	7.000%	2027/5/15	6.4%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	7.000%	2022/5/15	6.1%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	9.000%	2029/3/15	6.0%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	8.250%	2021/7/15	5.8%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	8.250%	2036/5/15	5.8%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	8.375%	2034/3/15	5.5%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	6.125%	2028/5/15	5.1%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	5.625%	2023/5/15	4.9%

※「資産別組入状況」、「通貨別債券組入比率」および「通貨別組入配分」の比率は、イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンドの純資産総額を100%として計算しています。四捨五入の関係上、合計値が100%にならないことがあります。現金等には未収・未払金が含まれます。

※「組入上位10銘柄」の比率は、イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンドの組入債券評価額の合計を100%として計算しています。

※「債券ポートフォリオの概要」の平均格付けは、S&Pおよびムーディーズの格付けをもとに、イーストスプリング・インベストメンツが独自の基準に基づき加重平均して計算したものであり、イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算型)および投資先ファンドの投資信託証券にかかる信用格付けではありません。

※格付けは、S&Pおよびムーディーズの格付けをもとに、イーストスプリング・インベストメンツが独自の基準で採用したものです。

※「通貨別組入配分」のその他通貨は、米ドルや日本円等を含みます。

※銘柄名は、イーストスプリング・インベストメンツが翻訳したものであり、発行体の正式名称と異なる場合があります。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

運用コメント

【投資環境】

12月、インドネシア債券市場は下落(利回りは上昇)しました。10年国債利回りは前月末比0.16%上昇し、8.03%となりました。上旬の米中首脳会談を受けて貿易摩擦懸念が後退し安心感が広がりましたが、インドネシア債券市場は前月から大幅に上昇していたこともあり、利益確定売りの流れが優勢となりました。売りが一巡した後は、米雇用統計の内容が市場予想を下回ったことで米国の景気後退懸念が強まり、1月以降の追加利上げ観測が後退するなかで、米国債券利回りが大幅に低下したことを受けてインドネシア債券利回りも短期債を中心に低下しました。17日発表の11月の貿易収支は輸入の大幅増加を背景に、前月に続き赤字幅が拡大しました。インドネシア中央銀行(BI)は、市場に落ち着きが見られることから当月は政策金利を据え置きました。

為替市場では通貨ルピアは対米ドル、対円ともに下落しました。米株安などを背景に世界的にリスク回避姿勢が強まったことから、特に対円では大幅下落となりました。

【運用経過】

当ファンドの基準価額は前月末比で下落しました。保有する債券と通貨ルピアが下落したことがマイナス要因となりました。当月はポートフォリオの大きな変更はありませんでした。なお、第80期決算(12月18日)においては、分配金を30円(1万口当たり、税引前)としました。

【今後の見通し】

インドネシアのファンダメンタルズは引き続き良好です。2018年の経常赤字は予想以上に拡大しましたが、引き続き管理可能な水準であり、2019年には改善するとみています。輸出の伸びは依然として弱い可能性がありますが、輸入はBIの引締め政策を背景に緩やかながらも縮小するとみています。インフレについては、目先の補助金付き燃料価格の調整も予定されておらず、また国内景気も落ち着いていることから、低い水準が継続すると予想しています。米国の追加利上げ観測は後退していますが、米国景気は依然として潜在成長率を超えるペースで拡大していることから、今後、利上げペースが速まる可能性もあります。さらに米中の貿易をめぐる不透明感などから、投資家のリスク選好度の低下も想定されます。12月は政策金利が据え置かれましたが、再び市場のボラティリティが高まることがあれば、BIは追加利上げに踏み切ると考えられます。短期的にボラティリティが高まる状況も予想される中、債券価格が過度に下落した局面は魅力的な利回りでの投資機会になると考えています。

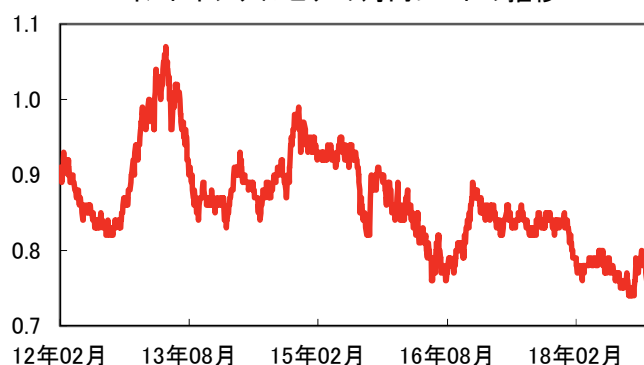
※運用コメントは作成時点での投資環境や今後の見通しを示したものであり、将来の運用成果や市場動向を保証するものではありません。

また、将来の市場環境の変動等により、その内容が予告なく変更される場合があります。

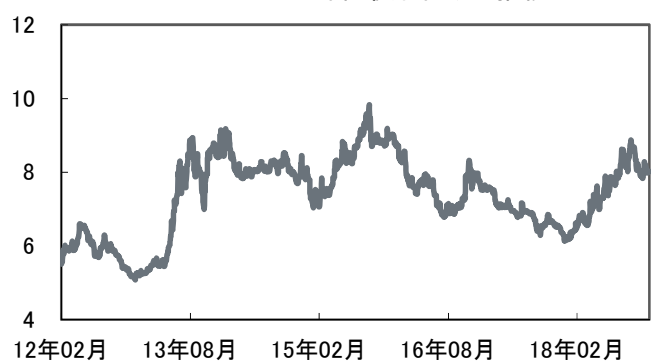
※運用コメントは、イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンドの運用を担当するファンド・マネジャーのコメントをもとにイーストスプリング・インベストメンツが作成したものです。

ご参考

(円) インドネシアルピアの対円レートの推移



(%) インドネシア10年国債利回りの推移



※為替レートの推移は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成(100インドネシアルピアの対円レート)。

※インドネシア10年国債利回り(インドネシアルピア建て)の推移は、Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

販売会社一覧 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お申込先

金融商品取引業者等	金融商品取引業者	登録金融機関	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
今村証券株式会社	○		北陸財務局長(金商)第3号	○			
エイチ・エス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第35号	○			
エース証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第6号	○			
SMBC日興証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	○		関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
カブドットコム証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第61号	○		○	
四国アライアンス証券株式会社	○		四国財務局長(金商)第21号	○			
高木証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第20号	○			
東海東京証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第121号	○			○
とちぎんTT証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第32号	○			
ひろぎん証券株式会社	○		中国財務局長(金商)第20号	○			
フィデリティ証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第152号	○			
ほくほくTT証券株式会社	○		北陸財務局長(金商)第24号	○			
マネックス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第180号	○	○		
水戸証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第181号	○	○		
楽天証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
リテラ・クリア証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第199号	○			
株式会社あおぞら銀行		○	関東財務局長(登金)第8号	○		○	
株式会社静岡銀行(インターネット専用)		○	東海財務局長(登金)第5号	○		○	
スルガ銀行株式会社		○	東海財務局長(登金)第8号	○			

※上記は当資料作成時点での予定を含む情報を記載しています。

照会先:
イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
 TEL.03-5224-3400
 (受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)
 ホームページアドレス <http://www.eastspring.co.jp/>

ご留意事項

○当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、当ファンドの参考となる情報の提供およびその内容やリスク等を説明するために作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。○当資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。○当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。○投資信託は、預貯金および保険契約ではなく、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護および補償の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う場合、投資者保護基金の補償対象ではありません。○ご購入の際は、あらかじめ販売会社がお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を必ずご確認ください。投資のご判断はご自身でなさいますようお願いいたします。